

# 認証を用いた情報セキュリティ対策

国立情報学研究所 情報社会相関研究系 情報制度論研究部門  
高等教育機関における情報セキュリティーポリシー推進部会 副主査  
岡田 仁志



# 大学の情報セキュリティポリシー策定に関する背景

## 【背景】

- 大学における情報セキュリティレベルの向上は急務
- ↓
- セキュリティポリシー、実施規程、教育テキストの作成が必要
- ↓
- 大学における教育・研究との関係および組織・運営の考慮や、広範な専門知識が求められる
- ↓
- 情報セキュリティ対策の政府機関統一基準の制定、個人情報保護法の施行、国立大学の法人化、セキュリティ水準の高度化



## 【要請】

雛型となるポリシー規程集を制定すべき必要性

専門家集団    セキュリティの高度化・専門化に対応した作業



# これまでの情報セキュリティポリシー策定の動き

## ■ 初期の取り組み

- 全国共同利用大型計算機センター群 大学のセキュリティポリシーに関する研究会
  - ・ 「大学における情報セキュリティポリシーの考え方」(平成14年5月)
- 電子情報通信学会 ネットワーク運用ガイドライン検討ワーキンググループ
  - ・ 「高等教育機関におけるネットワーク運用ガイドライン」(平成15年4月)

## ■ 国立情報学研究所による取り組み

- 国立大学法人等における情報セキュリティポリシー策定作業部会
  - ・ 電子情報通信学会ワーキンググループとの合同作業部会
  - ・ 連携先:
    - 全国共同利用情報基盤センター群
    - 国立大学法人等情報化推進協議会
    - 文部科学省(情報化推進室、情報課)
    - 内閣官房情報セキュリティセンター(NISC)
- 高等教育機関における情報セキュリティポリシー推進部会
  - ・ セキュリティポリシーの更新と普及のための活動を継続

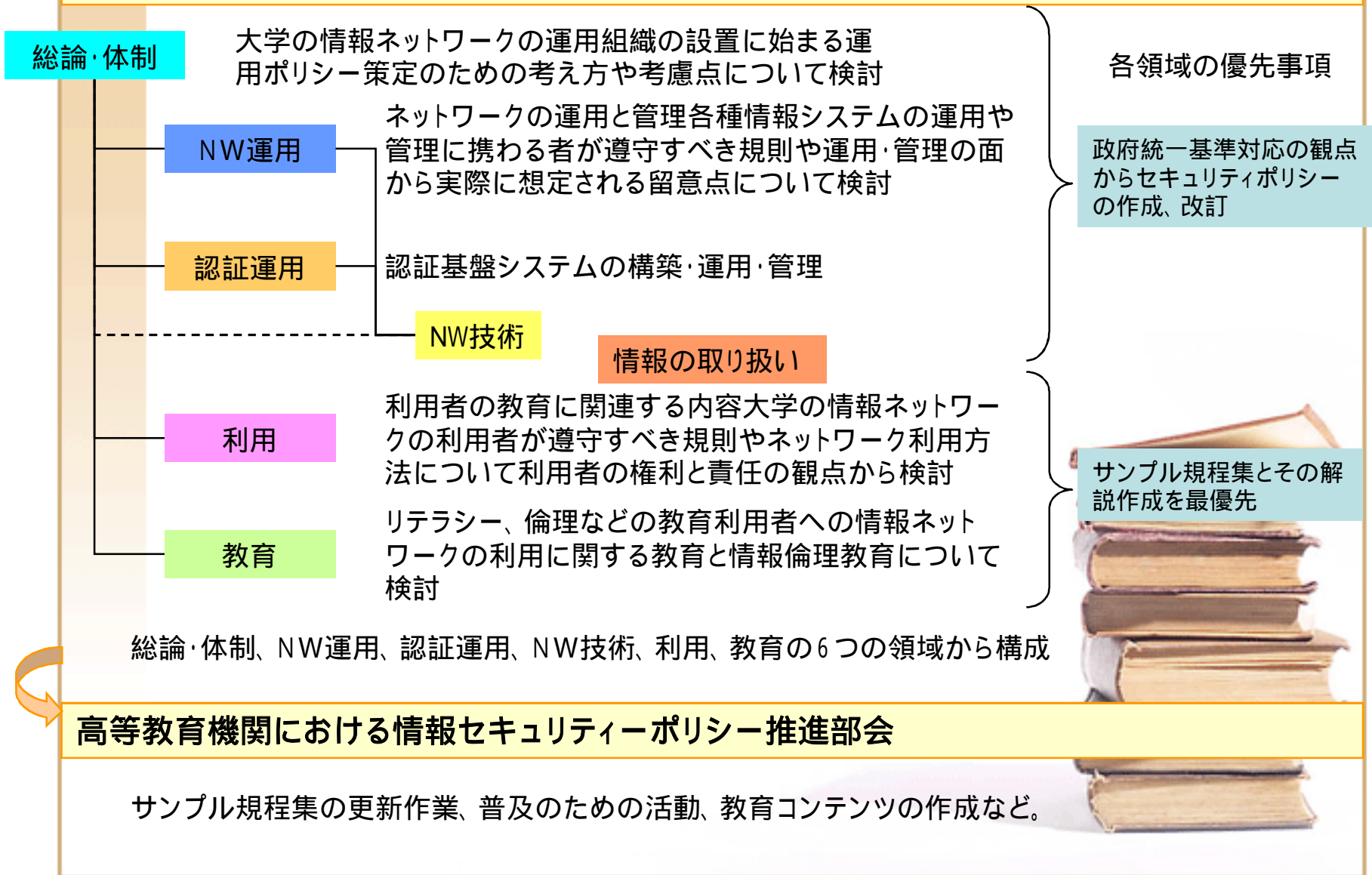
## ■ 情報セキュリティの日

- 2008年2月 情報セキュリティの日功労者表彰を受賞  
「高等教育機関向け情報セキュリティ対策のためのサンプル規程集」  
の策定に対して、内閣官房長官より総理大臣官邸にて表彰を受ける。

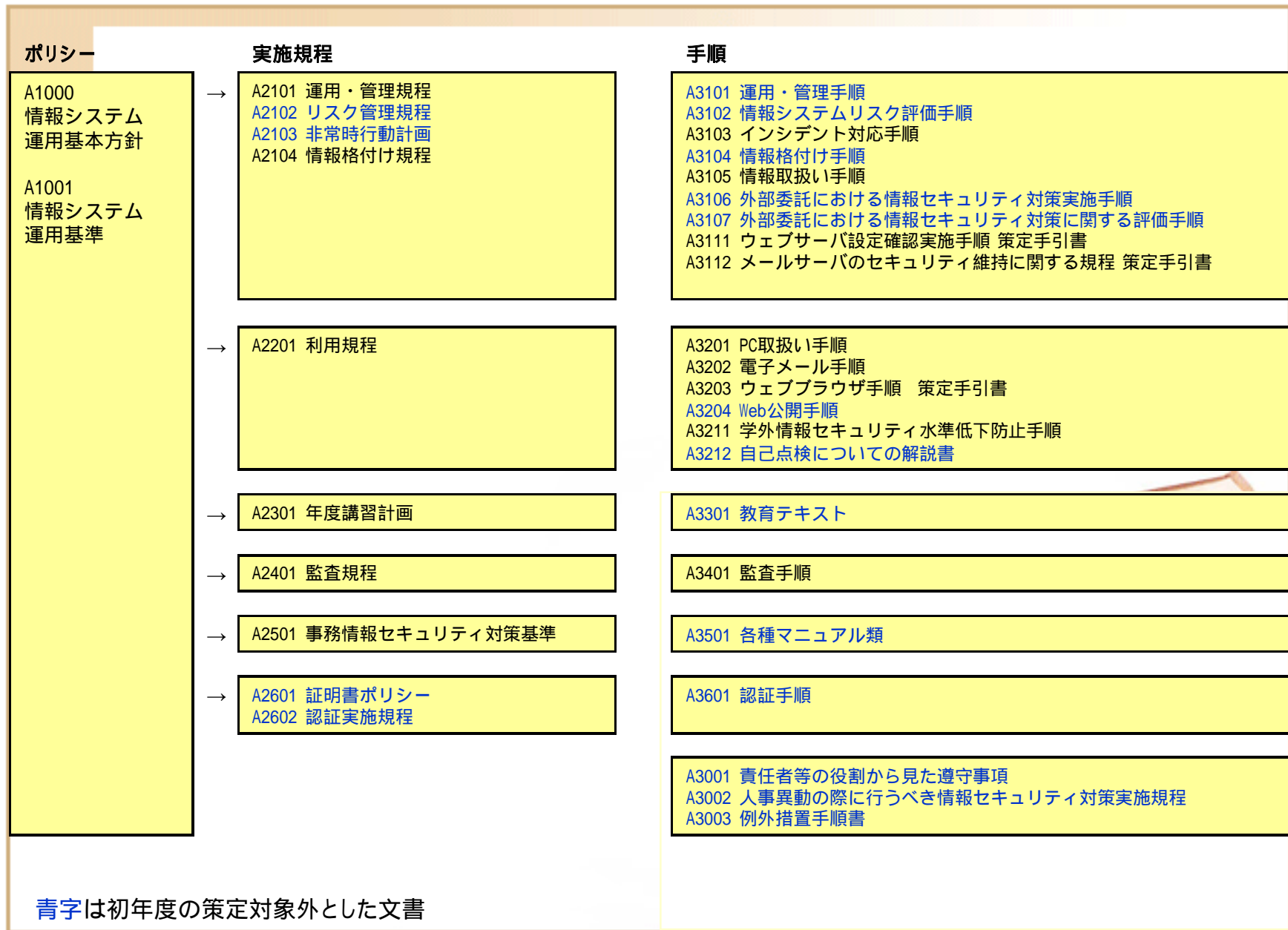


# サンプル規程集策定の活動

## ネットワーク運用ガイドライン策定の各領域の主な検討項目と組織図



# 策定したサンプル規程集の構成



青字は初年度の策定対象外とした文書

# 認証領域における検討の経緯

- 検討課題

- 政府機関統一基準のうち認証が関連する部分の検討を行う

- 作業経過

- 「4.1情報セキュリティについての機能」の集中検討
- 第6部ほか関連する部分の検討
- 証明書ポリシー(CP)、認証実施規定(CPS)に関して、先行2大学のCP/CPS案をベースに議論



# サンプル規定集への対応

- 基本方針
    - 政府機関統一基準を変えないで使える  
ころはできるだけそのままにする
    - 教員が(少なくとも行例事務に相当する  
作業を行うときは)行政事務従事者とし  
ての扱いを受けるべきであるという原則  
を確認
  - 大学の実情との整合
    - 解説は基準ではないので必ずしもそれ  
にとらわれない
    - (例) 政府機関統一基準4.1.1(1)(f)(イ)
      - 利用者が設定した主体認証情報を他者  
が容易に知ることができないように保持  
する機能
- [解説]「**不可逆の暗号化**を用いるなどにより、」  
APOPなどと不整合





# A2101 情報システム運用・管理規程

## 第四章 主体認証

第42条(主体認証機能の導入)

→政府機関統一基準の対応項番4.1.1(1)

## 第五章 アクセス制御

第43条(アクセス制御機能の導入)

→4.1.2(2)

第44条(利用者等による適正なアクセス制御)

→4.1.2(3)

## 第六章 アカウント管理

第46条(アカウント管理機能の導入)

→4.1.3(1)

第47条(アカウント管理手続の整備)

→4.1.3(2)

## 第八章 暗号と電子署名

第63条(暗号化機能及び電子署名の付与機能の導入)

→4.1.6(1)

第64条(暗号化及び電子署名の付与に係る管理)

→4.1.6(2)





# CP/CPS

- UPKIイニシアティブでの共通仕様  
「キャンパスPKI CP/CPSガイドライン」  
との関係
- サンプル規程では
  - A大学ではIDとパスワードによる利用者  
認証を対象
  - PKIを使用した認証のためのCP/CPSは  
(当面)上記仕様へのリンクとする。
    - A2601 証明書ポリシー(CP)
    - A2602 認証実施規程(CPS)



# 情報セキュリティ教育への活用

- 検討課題

- 情報セキュリティ教育の履修状況を管理可能にする。

- 作業経過

- 利用者が自習できる情報セキュリティ教材を作成中。
- 全14話を学習し、設問に正解することを利用の条件とする。

- 今後の展望

- 履修管理との連動を目指す。



**高等教育機関の情報セキュリティ対策のためのサンプル規程集**

2007年10月31日版(最新版)

<http://www.nii.ac.jp/csi/sp/>

